



第58回 精神病態セミナー

令和8年度 第7回 精神保健研究所所内セミナー

日本における司法精神医学の 現在地と今後の課題

演者：竹田 康二 先生

**国立精神・神経医療研究センター病院
司法精神診療部 部長**

日 時 2026年 9月 11日（金） 18:00～19:00（質疑応答含む）

開催方法 Zoomを用いたLIVE型のweb形式

参加費 無料

参加方法 9月10日（木）までに下記URLよりお申し込みください。
精神疾患病態研究部のHPからお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/HC3aV5shpnFVg7Um6>

※事前申込が必要です。

司法精神医学は精神医学と法の接点を扱う学問である。裾野は広い学問だが、司法精神医療と精神鑑定が中核部分といえる。医療観察法施行により日本の司法精神医療は大きな発展を遂げたが、医療観察法病棟における平均在院期間の長期化、行動制限実施率の経年的上昇など課題もある。精神鑑定は、精神科医や社会の興味は強いが、科学的アプローチが難しい分野である。本セミナーでは日本における司法精神医学の現在地を報告するとともに、医療観察法病棟機能分化、地域司法精神医療制度、ストーカー加害者診療などのテーマに関する最新の臨床、研究上の取り組みを報告する。

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部
橋本亮太 Tel: 042-346-2046（内線6255）